

号外  
第4弾!

# 戸田市 浸水ゼロに向けて

笹目水門

笹目川排水機場

埼玉県議会議員 無所属県民会議

この桃子

防災士

## 笹目川が 特定都市河川に指定され 流域治水が加速します!



ボートコース

令和元年10月台風19号

笹目川の水が取水入門を  
超えてボートコースに流入  
周辺一帯に氾濫が発生

床上 浸水 **131** 戸 床下 浸水 **47** 戸 合計 **178** 戸

その後、治水対策に尽力してきました。



戸田公園駅近く交差点

令和8年8月22日(土)

1時間約100mmの  
記録的短時間大雨により  
市内各地で浸水被害が発生

床上 浸水 **7** 戸 床下 浸水 **9** 戸 通行 止め **2** 箇所 被災 車両 **14** 台他

激甚化する気象災害、対策に待ったなし!

令和8年  
3月

### 【笹目川】特定都市河川に指定されました

令和元年の東日本台風による甚大な水害を受け、こののは積極的に対策を訴え、県とともに笹目川の流域治水対策を進めてきました。地道な要望や整備の歩みを経て、この度令和8年3月27日に「特定都市河川」に指定、国、市などあらゆる関係者が連携した流域治水が加速します。

## 笹目川の特定都市河川指定とは

特定都市河川の指定により、河川整備等を加速し  
流域全体で治水対策に取り組むことができます。

近年の気候変動により水災害が激甚化・頻発化するなか、行政主導で氾濫を防ぐ従来の施策から、行政・住民・企業が一体となって被害の軽減・早期復旧に取り組む多層的な対策への転換が求められています。

特定都市河川浸水被害対策法に基づき特定都市河川に指定されると、河川管理者・下水道管理者・流域市長等による流域水害対策協議会が設置され、流域水害対策計画が策定されます。これにより河川整備の加速化に加え、雨水対策や土地利用規制など、流域全体で治水対策を本格的に進めることができます。

■流域水害対策協議会の構成イメージ図



## 特定都市河川指定によって できるようになること

### 1. みんなが参加できる仕組み

地域のリアルな声を水害対策計画に反映させることができます。

### 2. 計画に基づくハード対策の加速化

通常なら長期間かかる大掛かりな工事も、予算の重点措置・要件緩和により、優先的に進めることができ、早く安全強化を実現できます。

### 3. 雨水流出の増加抑制等

一定の面積以上の新しい土地開発を行う場合に、貯留・浸透対策が義務付けられ、街が発展しても洪水リスクが増えず、逆に浸水に強い街にアップデートされます。

### 4. 流域における貯水機能の保全

いまある貯留機能のある場所を守ることで、地域の安全な貯水能力が将来に渡って維持されます。

こののこれまでの治水対策への取り組み  
笹目川治水の今後のロードマップは

裏面へ

# こんのの取り組みと笹目川等の治水対策



一般質問において、笹目川の水が取水水門を越えて溢水したことを指摘し、樋門の整備を求める

令和2年  
9月  
定例会



菅原戸田市長とともに、埼玉県県土整備部長に「戸田市内の治水対策に関する要望書」を提出

令和3年  
9月



樋門の整備と地元への情報提供を求めるとともに、笹目川排水機場の排水能力増強を訴える

令和4年  
9月  
定例会



笹目川排水機場の能力向上、菖蒲川嵩上げの進捗状況と今後の見通しを確認、さらなる推進を求める

令和5年  
6月  
定例会

## 治水対策の歩み 号外レポート

### 第1弾

今後の対策と  
浸水経緯と



## 治水対策の歩み 号外レポート

### 第2弾

排水ポンプ  
増強を推進



## 菖蒲川の堤防嵩上げ工事

進行中!



笹目川だけでなく、菖蒲川治水についても働きかけ、省スペースで軽量の素材による堤防の嵩上げ工事が進行しました。

## 治水対策の歩み 号外レポート

### 第3弾

対策まとめ  
笹目川治水



令和元年10月「令和元年東日本台風」での甚大な被害

令和4年  
2月

令和4年度予算に取水水門の改修費用が計上

## 取水水門前に新しい樋門の建設が決定

笹目川から戸田漕艇場への洪水の流入を制御するため令和6年に着工、現在も工事が進んでいます。

進行中!

樋門整備イメージ▶



令和4年

## ポンプ能力増強の検討が進む

進行中!

毎秒30トンから50トンに増強するため、配置計画等を検討中です。



## 河道の土砂撤去

川底に溜まった土砂を撤去する工事が、令和4年に始まり、令和5年に完了しました。

効果あり!



令和5年1月

第一回地元説明会を開催

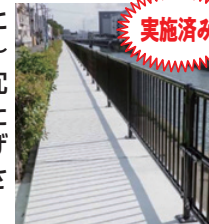
令和5年6月

第二回地元説明会を開催

## 堤防の嵩上げ実施

令和5年

時間の経過とともに10cm～30cm程度沈下してしまった堤防の嵩上げ工事が実施されました。



実施済み!

## 戸田漕艇場貯水量の拡大

効果あり!

大雨予想時に事前放流し、貯留量を拡大。今後さらなる容量確保のため協議が継続中です。



実施前より約20cm低下 AP+1.00

令和6年10月

第一回笹目川流域治水検討部会

令和7年11月

第二回笹目川流域治水検討部会

令和8年3月

## 特定都市河川に指定

前進!

令和8年6月

第一回笹目川流域水害対策協議会

## こんのが解説! 笹目川の治水対策のこれから

### 水害ゼロのまちへ。一步も緩めず、進み続けます!

令和元年の東日本台風以降、私は笹目川の治水対策を県議会で訴え続け、取水水門の改修や河道の土砂撤去など一つひとつ形にしていきました。しかし、2026年8月22日にも市内で1時間約100ミリの記録的短時間大雨により、各所で冠水が発生しました。

気候変動による豪雨をはじめとする自然災害は、市民の皆さまにとっても大きな脅威です。対策は着実に進んでいますが、予断を許さない状況です。引き続き、地域の声を反映させ、一日も早い「水害ゼロの戸田市」の実現へ全力で邁進してまいります。

今後の流れ  
(予定)

学識経験者意見聴取  
県民コメント実施  
第二回笹目川流域水害対策協議会  
国土交通大臣への同意付き協議

令和9年3月  
(予定)

## 流域水害対策計画の策定

令和9年4月  
以降(予定)

## 浸水水害対策の実施

笹目川排水機場ポンプ増強の加速化  
雨水貯留浸透施設の整備推進  
雨水浸透阻害行為の許可(法第30条)の適用等

流域治水  
推進!

## 最新情報 戸田市で実施中の流域治水に関する取組

引き続き戸田市内の治水対策施策が進行しています!

- 上戸田川改修工事 地盤沈下、経年劣化の護岸改修工事実施 R7年度～
- 碎石貯留槽整備 雨水を貯留できるグリーンインフラ整備 R6年度完成
- 逃げサポ補助金創設 荒川氾濫時等の広域避難を促進 R7年度～

北大通り雨水貯留管が  
完成しました! R7年度

完成!

令和3年から進んでいた北大通り雨水貯留管が令和8年3月末に完成、4月から稼働しています。約26,000m<sup>3</sup>の雨水を溜めることができ、戸田駅西口周辺の浸水被害を軽減しています。



雨水貯留管内部

無所属県民会議 戸田支部 こんの桃子

こんの桃子・プロフィール【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性県議、歴代最多得票で2期目当選)、2児の母【資格等】保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範、FP3級

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL&FAX:048-235-5358

☑ ホームページ [konnomomoko.com](http://konnomomoko.com) [こちらから▶](#)

☑ メールアドレス [info@konnomomoko.com](mailto:info@konnomomoko.com)

